

(仮称)学習文化交流施設 基本設計概要



計画概要		スケジュール	
用途	複合施設 (図書館・ホール・市民センター ・子育て支援施設・こもれびひろば)	平成24年度	実施設計 建設工事
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	25年度	建設工事
規模	地上3階建	26年度	建設工事
最高高さ	約27m	27年度	開館
建築面積	約5,000㎡		
延床面積	約7,400㎡		
建ぺい率	33%		
容積率	50%		
部門別面積	図書館 : 約1,200㎡ ホール : 約1,900㎡ 市民センター : 約1,200㎡ 子育て支援施設 : 約 400㎡ こもれびひろば : 約2,700㎡		
主要設備	昇降機、電気、給排水、換気、 避雷針、冷暖房、消火設備、 追尾式ソーラーパネル20kw 熱源方式:灯油焚冷温水発生機+ 地熱利用水熱源ヒートポンプ式冷凍機+EHP		
駐車場	約200台、車いす使用者用駐車場4台		
駐輪場	60台		

いつも市民でにぎわう「こもれびひろば」 四季を通して 市民が集える場所をつくります。



鹿角市は、緑の山々と清流、そして悠久の歴史に育まれ、市民の生活と個性豊かな文化を築いてきました。人と森の有機的なつながりや時の流れを大切に、四季を通して豊かな「文化交流の杜」をつくります。

ホールの新設に加え、花輪図書館・花輪市民センター・子育て支援施設を
一か所に集約し、市民が集える場所を計画することで中心市街地に人の流れ
や賑わいを呼び込み、文化を発信する交流拠点とします。

また、高齢者や障害のある方、小さい子どもを連れた家族など、誰にでも使
いやすい施設として整備し、災害時には避難施設として機能を発揮できる耐
震性能や設備を整え、市民に親しまれる文化交流施設を目指します。

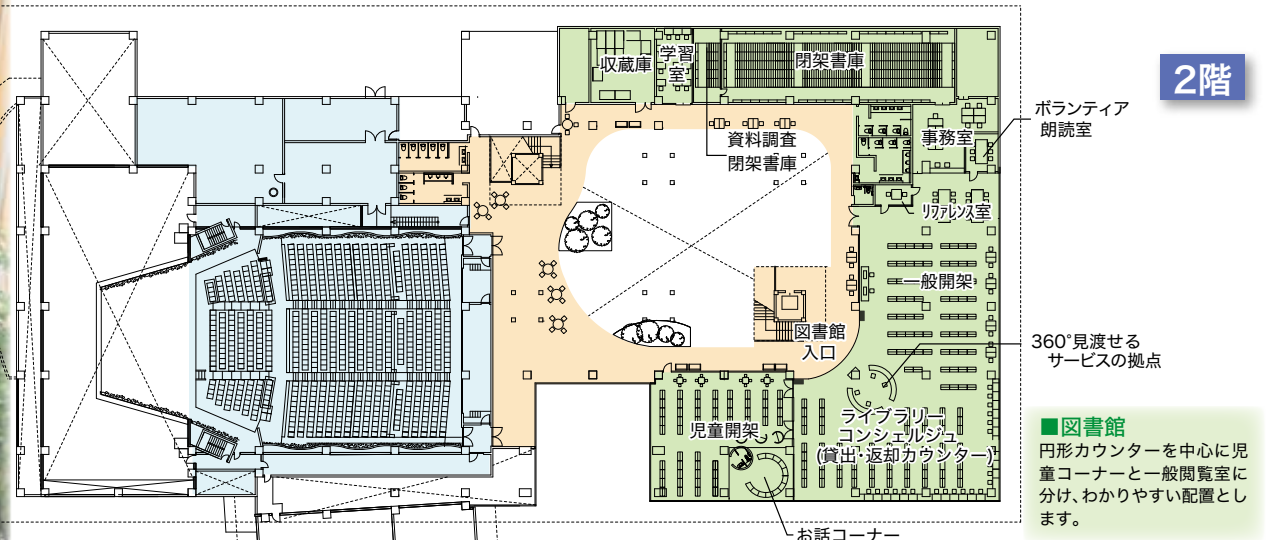
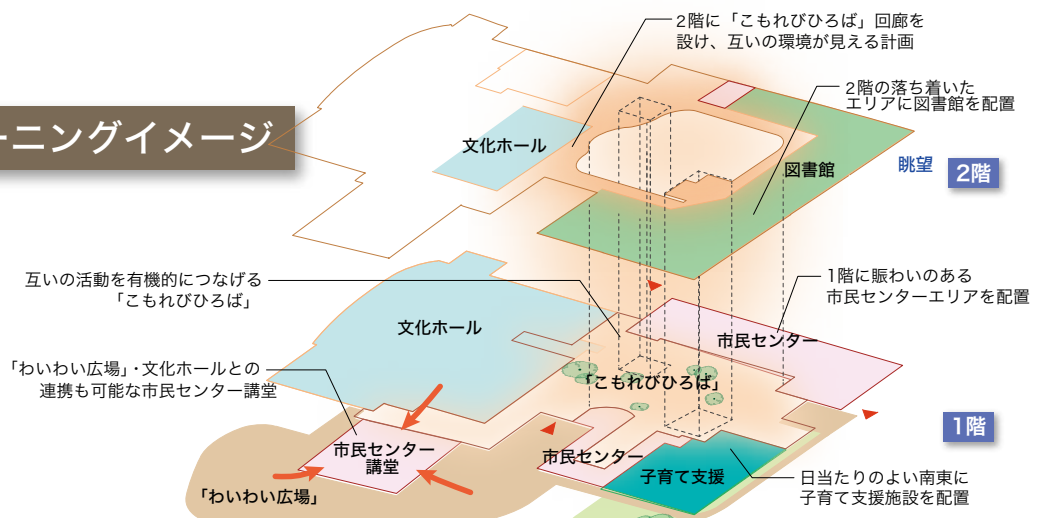


ホール内観イメージ

音楽を中心に演劇や講演会など、 さまざまな催しに対応した 音の響きの良い 多目的ホールです。

木に囲まれた空間をイメージし、壁や床に
は木材をふんだんに用い、暖かみのある空間
とします。座席はゆったりとした間隔で、ど
の席からも舞台が見やすい配置とします。

上下ゾーニングイメージ



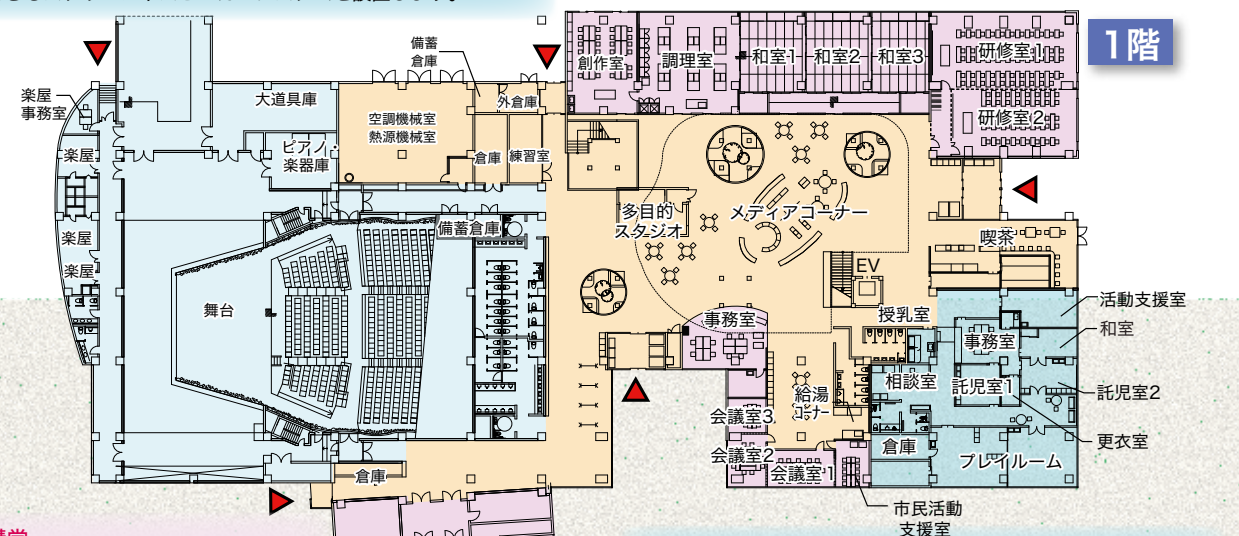
平面図

■ホール

観客席は700席の固定席で、音楽や演劇を楽しむ多目的ホールです。客席
には4席分の車いす席を用意するほか、一部取り外し席を設定し最大10席
の車いす席を設置します。
舞台は、音楽を主目的とした多目的ホールとして利用するため可動式の音
響反射板を整備します。演劇に対応できる舞台機構と脇花道を備え、映画
鑑賞に対応できるスクリーンやスピーカーシステムを設置します。

■市民センター

講堂、各種会議室、和室、研修室、調理室、創作室を「こもれびひろ
ば」を中心に配置し、市民活動の活性化を図ります。災害時の避難者
の受け入れに対応するため、非常用のバックアップ電源の供給や、緊
急生活物資の備蓄などを行います。



■市民センター・講堂

200人規模のセミナーや市民活動の各種発表会など多
目的に利用できるように、美術パトンや音響機器など
も整備します。外部に面する三方のサッシュ面は、全
開放できるようにし、外部との一体的な利用を可能に
するとともに、暗転できるように暗幕を設置します。
そのほか講堂単独利用以外にもホールのリハーサル
室、楽屋（大部屋）として利用できます。

■子育て支援施設

子どもたちの利用するすべての居室に窓がある配室とします。
また、乳幼児が転んでもけがをしない床素材を選定するなど、安
心して利用できる施設とします。
ホールや市民センターの利用者にも配慮し、授乳室は入口附
近に設けるなど複合施設としてのメリットを活かします。